



# 浜小だより

9月号

NO. 6

茅ヶ崎市立浜須賀小学校 TEL 85-1184

令和3年8月31日 校長 松永 忠弘

## 「あいさつが素晴らしい！」 ～当たり前前のごとが人の心を動かす～

夏休み明け朝会を放送で行いました。子どもたちに向けてこんな話をしました。

夏休み中に、東京でオリンピックが開催されました。今は、ちょうどパラリンピックが開催されていますね。選手たちの挑戦する姿に何度も手に汗握り、感動しました。皆さんはどんな競技を見ましたか。

そんな選手たちの活躍の裏でこんなニュースを読みました。オリンピックを陰で支える人たちの話です。「私は、感動した。私が宿泊しているホテルのスタッフの人たちは、10人いたら10人全員が必ずていねいなあいさつをしてくれる。ロビーで、エレベーターの中で、廊下で、どこでも私を見かけると、『おはようございます』『行ってらっしゃい』『おかえりなさい』『ありがとうございます』……。なんて気持ちがいいんだ。心があたたかくなる。すばらしい！日本の人たちは本当にすてきな人たちだ。」

(ある海外メディアスタッフの人の話・文責松永)

私たちがいつもしていることに、日本の『おもてなしの心』があったんですね。当たり前前のごとが当たり前前にできる。あいさつが誰かをうれしい気持ちにさせる。人を感動させるんですね。

今日は久しぶりに友達と会いました。しっかりあいさつをしよう。きっと自分も気持ちよくなりますよ。

さて、コロナウイルス感染症が日本中ではやっています。今はやっているのは子どもにもうつると言われているデルタ株というウイルスです。でも、今まで皆さんが気をつけてやってきたことをしっかりやれば大丈夫です。もう一度今までやってきたことをクラスのみんたと確かめましょう。

自分を、周りの人を守るために、マスク、手洗い30秒、消毒、そして換気。給食は『黙食』です。登校前に検温、健康観察票は忘れずに。少しでも体調がよくないときは無理をせず休みましょう。9月はまだまだ暑い日が続きます。登下校の時、休み時間に外で遊ぶときは、マスクを外していいですよ。ただしその時は、人と離れたたりお話をしたりしないこと。体育の時もマスクを外します。先生の指示に従って授業を受けてください。先生たちも皆さんが安全に安心して過ごせるように一生懸命準備をしてきました。



南棟の廊下のサッシが新しくなったのに気づきましたか。新しくなったサッシを、汗びっしょりになりながら職人さんが仕上げに一枚一枚磨いてくださいました。「子どもたちが『うわーきれいだ！』って言ってくれたらいいなと思ってるんです。」とおっしゃっていました。昇降口や1階の廊下の窓も施設業務員の村上さんと石川さんがきれいにしてくださいました。みんなが少しでも気持ちよく過ごせるように思っているのです。



でも、心配な人も不安な人いるかもしれませんね。そんな時は、どんな小さなことでも何でもいいです。おうちの人や先生たちに話してくださいね。

# 「学校の役割」～安全・安心を最優先に～

昨年、学校が3か月の臨時休業になったとき、私たちは、社会における学校の大きな役割にあらためて気づかされました。そして、あの時、どれだけ多くの子どもたちが不安を抱えていたか、様々なアンケート結果によって明らかになりました。「学校は、学習機会と学力を保障する役割だけでなく、全人的な発達・成長を保障する役割や居場所・セーフティネットとしての役割」（文部科学省・文責松永）があるのです。そう考えたとき、臨時休業や夏休み延長の判断は十分慎重にしなければならないのではないかと考えます。

とは言え、新型コロナウイルス感染症が未だ猛威を振るい収まる気配がありません。そんな中での夏休み明け学校再開ですからご心配な方もいらっしゃるのは当然です。学校は、子どもたちの安全・安心を最優先に考え、さらなる感染防止を徹底しながら教育活動を行ってまいります。何卒、ご理解のほどお願い申し上げます。

何かご心配なことやご相談がございましたら何なりと学校にご連絡ください。

## 〈緊急事態宣言下「感染レベル3」における基本的な感染防止対策〉

- ・身体的距離をできれば2m（最低でも1m）とし、マスクを外す機会の多い、体育の授業等においては、密集する運動や近距離で組み合ったり、接触したりする運動等は行わず、2m以上確保できるようにします。
- ・教室等で、2m確保できない場合には、「感染防止対策を講じてもなお感染リスクの高い活動については実施をしません。  
（長時間近距離で対面形式となるグループワーク・一斉音読・鍵盤ハーモニカ・リコーダー・合唱・調理実習・授業参観・懇談会など）
- ・「新しい生活様式」（感染防止の3つの基本）①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）を避ける」などを踏まえ感染防止のための具体的な対策を改めて徹底します。エアコンを使用しながら教室の換気（常時2方向の窓を同時に開けて行う）を十分に行います。
- ・給食は、担任が中心になりできるだけ多くの児童がかかわらないように配膳します。喫食中はマスクを外して話をしないよう指導します。
- ・消毒は、多くの子ども等が手を触れる箇所（ドアの取っ手、手すり、スイッチなど）を1日1回以上、消毒液を使って行います。
- ・引き続き、毎朝登校前に検温をして「健康観察票」にご記入いただき押印のうえ提出をお願いします。  
少しでも風邪、発熱、体調不良等の症状があるときは、無理をせず自宅で休養させてください。

※裏面の「感染レベル3での学校の取り組み」もご覧ください。

## 〈マスクの着脱について〉 ※詳しくは6月15日付のお便りをご確認ください。

熱中症防止のみならず、呼気が激しくなる運動の際の呼吸困難による死亡事故も報告されていることを考慮し、全教職員が共通理解の下、細心の注意を払って指導をします。

なお、あくまでもマスクを外すことを強要するものではありません。感染防止に努めた上で、児童の安全を最優先に状況に応じてきめ細かく指導してまいります。

【登下校時・休み時間の外遊び】

- ・マスクを外してもよい。

ただし、感染リスクを避けるため、友だちとの会話を控えたり距離をとったりする。

【体育の時間】

- ・マスクを外す。 熱中症等への対応を優先できるよう、授業の実施方法を工夫する。